

～自己改革への挑戦～

JAの自己改革に関する 組合員アンケートの実施について

JAでは、現在取り組んでいる自己改革に対する評価をお伺いして、より一層、組合員の皆さまの期待に応え、魅力ある地域の農業や暮らしを支えるJAとなれるよう**組合員アンケート**を実施することとなりました。

アンケート調査の際は、JA職員がご自宅にお伺いしますので、ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

・調査期間と対象者は？

期間は**2018年12月～2019年2月**まで実施します。

正組合員および准組合員の皆さまを調査対象としています。

・調査の実施方法は？

JA職員が組合員の皆さまのお宅を直接訪問し、面談によるアンケート調査を実施します。

調査は無記名のマークシート方式ですので、個人が特定されることはありません。

・調査時間はどれくらい？

職員が訪問等により実施します。JAの自己改革などのご説明を含め、**5～10分程度**を目安としています。

変わるJA 広がる地域のきずな

変わるJA 広がる地域のきずな

監修＝広島大学
助教 小林元

Q、JAの自己改革で組合員は何をすればいいの？

A、JAの運営参画の場や組合員アンケートを活用し、皆さんの声を届けましょう。

協同組合は組合員が出資し、運営に参画し、事業を利用する組織であり、JAの自己改革の主人公は組合員です。組合員のニーズが多様化しているなかで、改革を達成するには、どうすればJAがより良くなるかを考え、組合員の声をJAに届ける必要があります。JAでは組合員組織や支店協同活動、支店運営委員会など組合員の参画の「場」をつくり、組合員の意思反映・運営参画を進めています。農家組合員ならば青年部や生産部会、総代、女性であれば女性部、フレッシュミズなどの活動があります。

また、JAグループは、全国で全ての正准組合員を対象にアンケート調査を行っています。組合員によるJAの自己改革の評価を「見える化」することが目的です。組合員の皆さまをJA職員が訪問したら、わがJAの改革はどこまで進んでいるのか、わがJAの今後の運営はどうあるべきか、皆さんの声を届けましょう。

「アクティブ・メンバー」の拡大＝メンバーシップ強化

運営参画

理事、組合員組織代表、支店運営委員等としてJA運営に参画

意思反映

組合員組織、支店利用者懇談会等を通じてJA運営に意志反映

生産部会 女性部 その他
青年部 総代 フレッシュミズ など

事業の複合利用

組合員組織活動、支店等の活動に複数・2段階参加
複合事業利用・事業量の拡大



耕ぞろ、大地と地域のみらい。



天秤座
9/23
～ 10/23

【全体運】自己表現力が高まりそう。うまく長所をアピールでき、周囲から慕われるはず。クリエイティブな活動にもつき
【健康運】無理は禁物。生活リズムを整えましょう
【幸運を呼ぶ食べ物】フキのとう